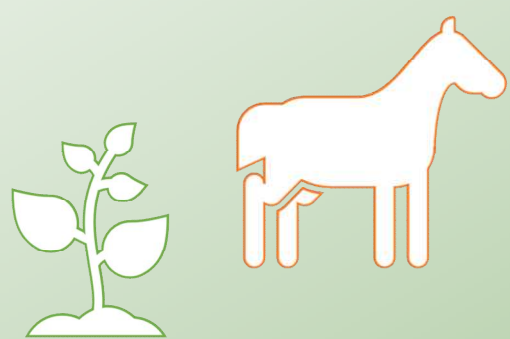


八女市民との協働によるまちづくり提案事業
八女農高ウェルビーイング事業

「ホリデーハッピースクール」

農業高校から考える、
幸せなまちづくり





目次

活動目的

活動内容

活動の成果

今後の展望

活動目的

本校生徒が身につけた知識・技術をもとに、農業を通して環境やワンヘルス教育およびSDG's等について理解を深める体験的プログラムを実施することで、八女地域の市民の皆さまと「これからのまちづくり」を考える機会にする。



生産技術科



システム園芸科



動物ペット科



食品開発科

活動内容

活動時期	活動内容	活動場所	参加者
6 / 3 (土)	八女農お茶クッキー製造体験	本校・食品加工室	参加者 15 名
6 / 17 (土)	北山農場へようこそ！モモの収穫とジャム作り体験	北山農場	参加者 42 名
9 / 9 (土)	ウサギ・モルモットや小鳥とのふれあい体験とワンヘルスについて	北山農場	参加者 44 名
10 / 14 (土)	サラブレッドの乗馬とポニー・ヒツジ・ヤギ・イヌとのふれあい体験	北山農場	参加者 52 名
11 / 11 (土)	サツマイモ収穫体験・いも豚汁の試食	本校・花宗農場	参加者 26 名
12 / 2 (土)	クリスマスに向けて。寄せ植え体験	本校・花宗農場	参加者 18 名
12 / 9 (土)	親子で調理！「郷土料理に挑戦！」	本校・調理室	参加者 13 名
12 / 16 (土)	八女農北山茶園・奥深いお茶の世界へようこそ！闘茶・新米の試食	北山農場	参加者 6 名

講座①八女農お茶クッキー製造体験

本校で大人気のお茶クッキーの製造体験を親子と生徒で行った

- 実施日：6月3日（土）
- 実施場所：食品製造室
- 参加者：15名
- 生徒：食品加工専攻生



上手に混ぜれてるかな？



講座②桃の収穫とジャムづくり体験

旬を迎えたモモの収穫体験を行った

- 実施日：6月17日（土）
- 実施場所：北山農場果樹園
- 参加者：42名
- 生徒：果樹専攻生



講座③ウサギ・モルモットや小鳥とのふれあい体験

**ウサギ・モルモットと触れ合う
ことで、心の安らぎを提供**

○実施日：9月9日（土）

○実施場所：北山農場

○参加者：44名

○生徒：社会動物専攻生



優しくなでてね



講座④ポニー・ヒツジ・ヤギ・イヌとのふれあい体験

ポニーの乗馬、イヌとのふれあい、ウシの心音測定など様々な体験を行った

○実施日：10月14日（土）

○実施場所：北山農場

○参加者：52名

○生徒：産業動物専攻生



ウシさんの
心臓の音が
聞こえる！



なんだメ～



講座⑤ サツマイモ収穫体験、イモ豚汁の試食

**親子でサツマイモの収穫体験、
イモ豚汁の試食を行った**

- 実施日：11月11日（土）
- 実施場所：花宗農場
- 参加者：26名
- 生徒：野菜専攻生



豚汁美味しい！



講座⑥クリスマスに向けて、寄せ植え体験

**パンジーやビオラなど冬の草花
を使用して寄せ植えを行った**

- 実施日：12月2日（土）
- 実施場所：花宗農場
- 参加者：18名
- 生徒：草花専攻生



飾りをいっぱい
つけて完成



講座⑦親子で調理！「郷土料理に挑戦！」

テブサートを活用して子どもたちに分かりやすく郷土料理について説明しました。

- 実施日：12月9日（土）
- 実施場所：本校・調理室
- 参加者：13名
- 生徒：食育専攻生



**講座⑧八女農北山茶園・奥深いお茶の世界へようこそ！
闘茶・新米の試食**

**お茶の品種当てゲームを通して、
お茶の淹れ方や味の違いについて
体験を行った**

- 実施日：12月16日（土）
- 実施場所：北山農場・茶工場
- 参加者：6名
- 生徒：茶・作物専攻生



八女農自慢の
お茶です！



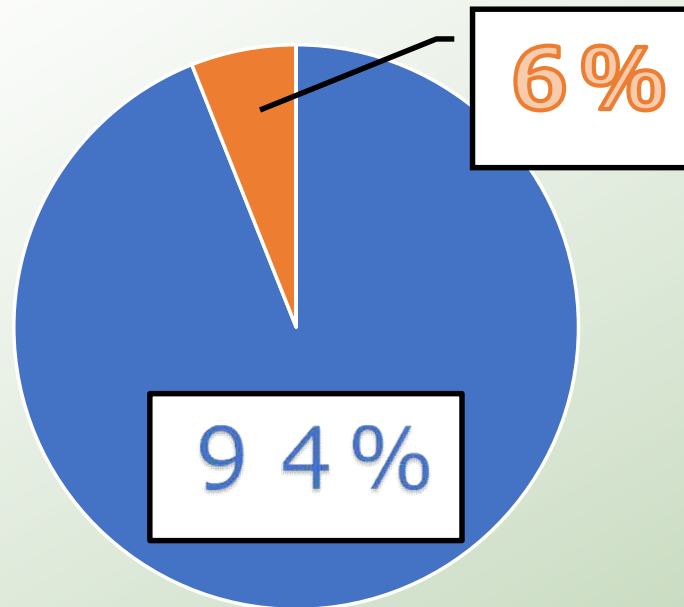
活動の成果

講座 8 回 実施

参加者延べ 2 1 6 名

参加者が 30 名を超えた講座は
保護者（同伴者）は見学としています。

参加者アンケート



- 満足
- やや満足
- どちらとも言えない

参加者からの声

手取り足取り教えていただき小学生でも楽しくきれいに作ることができた

高校生達の頑張る姿にいつも癒やされています

色んな動物と近くで触れ合えて楽しかった

親子で楽しく参加できたし、食育にもつながってよかった

生徒の感想

今年度が初めてで最初は人も集まらず不安と焦りでいっぱいでした

講座では親子での参加が多く、講座中は親子で笑顔で作業をするなど楽しく活動することができた

地域の子どもたちや高齢の方、後輩などと交流し、八女の農業や八女農の良さを発信することができた

私自身もこの講座で新たな学びを得ることができ、農業の魅力に改めて気付くことができた

今後の展望

参加者からの要望

企画を知らない方ばかりだったので、周知の方法を検討されるといいと思った

待機時間に品種などの説明が欲しかった

子どもには机の高さが高すぎて、作業がしにくい

たくさん企画してほしい

来年も楽しみにしています



①運営組織の見直し

- 運営委員の増やす
- 運営方法の検討
(講座の周知など)
- 運営委員会と講座担当者との連携強化

②企画の見直し

- 学校の強みを生かした講座
- 子どもから大人まで交流
- 交流事業の継続

幸せのまちづくり